

## 熊本県中学校総合体育大会 ハンドボール大会要項

- ◇ 主催 熊本県中学校体育連盟 熊本県教育委員会  
 ◇ 共催 玉名市教育委員会 荒尾市教育委員会 玉東町教育委員会 長洲町教育委員会  
 和水町教育委員会 南関町教育委員会 山鹿市教育委員会  
 ◇ 期日 平成30年7月21日(土)～22日(日)  
 ◇ 場所 オムロン鹿陽センター 鹿央体育館 鹿本体育館 城北高校体育館

### 1 種目名 ハンドボール

### 2 参加資格

- (1) 県下中学校に在籍している生徒で、郡市代表と認められた単一校で編成されたチームであること。ただし、合同チームの編成は、本大会の「特別規定」に準じて認める場合がある。
- (2) 引率責任者・部長・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員とする。教員・部活動指導員以外のコーチは校長の認めた者とする。
- (3) 参加資格の特例を認める。(開催基準9 複数校合同チーム)

### 3 参加料 (1) 選手1人につき、700円とする。参加申込後の返金はしない。

### 4 参加制限

- (1) 各郡市中体連より1チームとする。但し、熊本市中体連より2チームの出場を認める。
- (2) 開催地よりさらに1チームの出場を認める。
- (3) 各郡市中体連大会の参加チームが17チーム以上の場合、1チームの追加出場を認める。
- (4) 参加チームが16チーム未満に満たない場合は、さらに開催地から補充することができる。
- (5) 平成30年度県中体連開催基準[特設制限]  
 さらに満たない場合は、次の順序に従い充てることができる。  
 ア 参加チームの多い郡市から補充順序に従い、1チームずつ補充する。  
 イ 補充順序については、参加チームの多い順とするが、出場枠を2つ以上獲得した郡市は、既存の自チーム数をその獲得数で割った数値が、郡市の補充順序値となる。  
 ウ 補充順序のチーム数が同じ郡市が発生した場合は、その競技における加入生徒数の多い郡市を優先とする。
- (6) チーム編成は、引率責任者1名・部長1名・監督1名・コーチ1名・選手15名の合計19名以内とする。

### 5 競技方法

- (1) 形式 ①トーナメント方式による。  
 ②共催県大会を参考にし、2チームをシードする。
- (2) 時間 ①全試合25分ハーフ(25分-10分-25分)とする。延長については、2回戦まで第1延長のみとし、同点の場合は7mスローコンテスト(5人)で決定する。  
 ②準決勝・決勝は正規で行う。(運営上の都合で延長変更もある)
- (3) 使用球 日本ハンドボール協会公認手縫い2号球(ノンスリップボール)とする。
- (4) 審判方法 ①平成30年度日本ハンドボール協会競技規則に準ずる。  
 ②選手変更に関して、メンバー表提出後の変更は認めない。  
 ③背番号は申し込みと同じとする。  
 ④各チームのユニフォームは、濃・淡の4色以上を準備する。なおレフェリーが混乱するユニフォームと判断した場合は、両チームで話し合いをし、レフェリーが決定する。  
 ⑤粘着テープのみ使用を認め、松やに、松やにスプレー等の使用は認めない

### 6 その他

- (1) 体育館用・運動場用のシューズをそれぞれ用意すること。
- (2) 本大会上位2チームは、九州大会への出場資格を得る。
- (3) 各学校の引率の先生には、役員をしていただくこともあります。
- (4) 熊本県中体連では別紙個人情報保護方針に基づき、熊本県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
- (5) 参加資格を得たチームは、所定の参加申込書に該当学校長の承認を得て、代表者会議当日に申し込むこととする。
- (6) 各学校の校長・副校長・教頭のいずれか1名はベンチ入りを認めます。